

様々な自然にやさしい体験活動を通じての環境保全の生活化

- 1 自治体名 江原道 (Gang Won-do) 東海市 (Donghae-si)
- 2 発表者名 朴星彧 (Park Sung-wook) 墨湖 (Muk-ho) 中学校
- 3 活動名 様々な自然にやさしい体験活動を通じての環境保全の生活化
- 4 活動期間 2006年3月～2007年6月
- 5 活動場所 学校及び学校周辺(オダル(Odal)港、ゾン(Jeon)川等、東海市一帯)
- 6 活動参加人数 650名(全校生徒と指導教師)

7 活動を始めた経緯

海上交通の要地である東海市は、我々の生活空間としての海洋及び陸上環境として重要な意味があり、大切に利用し保護しなければならないにもかかわらず、環境を保護する事を疎(おろそ)かにしているのが現状である。そのため、環境体験教育を通じて、未来の主人公である学生たちに環境に対する正しい認識と生活態度が持てるように体験活動を中心とした環境教育をすることになった。

8 発表要旨

東海地域及び墨湖中学校紹介

活動内容紹介

- a. 環境保全意識を高めるための環境関連文芸行事及び環境写真展
環境に関連のある標語、4行詩、作文、漫画、環境写真展の行事を実施
- b. 環境保全意識を生活化するための自然浄化活動
学校内を含め学校周辺のオダル港及びゾン川周辺の浄化活動を定期的を実施